

道レクだより

2019.12.15
第46号



発行：北海道レクリエーション協会 発行人：会長 蔵満 保幸
〒003-0022 札幌市白石区南郷通2丁目南10-10 リラオクムラ502号
TEL / FAX 011-866-0979 E-mail:hokkaidorecreation@gaea.ocn.ne.jp
URL:http://www.do-rec.sakura.ne.jp/

Smile for all

～すべてはみんなの笑顔のために～



未
来
に

て
け
む

評議員会から



2019年度評議員会が4月20日札幌市産業振興センターで行われ、30年度の事業報告、会計決算報告、2019年度活動の重点、事業計画案等の事項が審議され、原案通り承認されました。

また、蔵満会長より日レク同様に道レクも財政難で苦慮している。今後、財源の確保に努力しながら各事業を続けたいとの話もありました。尚、一身上の都合により、9月1日付で岩井芳英副会長が退任。

後任には、会長任命により副会長に前事務局長 北村憲司、事務局長に星芳広（理事長兼務）が就任しました。

北海道レクリエーション協会の現状

理事長 星 芳広



星理事長
(事務局長)

明るい話題でなく恐縮です。道レクの財政面について触れます。

道レクの主な財源は日レクからの助成金です。この助成金は、公認指導者の登録・更新数に応じて配分されるものです。右肩下がりというのは想像し得ることと思います。この現象は道レクだけではなく全国的なものです。日レクも減収に対し様々な措置を講じています。職員の退職が進みパートを採用し、しのいでいるという状況は評議員会で会長が述べた通りです。道レクも策を講じてきましたが、前述の右肩下がりが予想以上のスピードで進んでいます。

新年度はさらに一般管理費、事業費の削減を行うことを考えていますが右肩下がりの加速が未知数であることを踏まえ取り組みを進める所存です。会員の皆様にはご迷惑、ご心配をおかけしますがご理解ください。

2019年度主催事業から

○北海道カップ大会 7月14日札幌国際大学



青空の下、10チームがエコロジカルなスポーツカップ大会で熱戦を繰り広げました。道内の参加者はもとより東京、横浜からの参加もあり大いに盛り上がりました。WOODYでエコロジカルなスポーツであることから林野庁が積極的な関わりを持つ中、今大会では初の職員チームの参加が見られました。

各チームがしのぎを削った結果、今回もまた学生チームが優勝を勝ち取りました。

また、今大会では初めてレクリエーション協会対抗戦が行われ、北海道レクリエーション協会が、札幌レク協会や中空知レク協会を倒し栄冠に輝きました。

北海道レクリエーション協会では大会運営に加えカップ普及指導員の養成にも着手したいと考えておりますのでその節は皆様の参加をお待ちしております。



○インストラクター養成講習会・フォローアップ講習会

6/15・16 7/20・21 9/7・8 10/19・20 札幌留学生交流センター

インストラクター養成講習会は近年、受講生数に格差がありますが北海道のレクリエーション支援者の育成・養成という観点から言えば絶対に大事な講習会です。受講生からも地元地域や職場ですぐに使える実技履修や理論履修は大変受講して良かったという声が毎回あります。その声があるから講師や役員を継続していけると思います。フォローアップ講習会も兼ねて開催していることも効果が大きい講習会だと思います。今後も北海道のレクリエーション後継者育成の為に実施していきます。

今まで、年4回の開催でしたので、インストラクターの資格は1年で取得できました。

2020年度インストラクター養成講習会の日程
(フォローアップ講習会も同時開催)

1回目 2020年6月20日(土)・21日(日)
2回目 2020年7月25日(土)・26日(日)

2020年度からは、年2回実施のため、2年間で取得することになります。



○第7回北海道ウォークラリー大会in札幌
10月13日 札幌テレビ塔貸しホール・大通公園付近

今年度は札幌レクリエーション協会主催とし
協会設立70周年事業として開催しました。

「体験の風をおこそう」というテーマで22組
58名の参加で盛り上がりました。



第30回北海道レクリエーション大会 in 北見のお礼



実行委員長 大野 智也

9月27日～28日北見市民会館を主会場として第30回北海道レクリエーション大会を開催し、お陰様をもちまして、終了させていただきました。全道各地から141名の参加のもと、楽しい2日間を過ごすことができました。

「楽笑健交」のテーマでの大会！青空に皆の笑顔、歓声が広がってよい大会となりました。皆様方、本当にありがとうございました。(合掌)

<p>1日目 9月28日(土) 北見市民会館</p>	<p>A 分科会 身近な自然の広場(ネイチャーゲーム) B 分科会 花と香りの広場(ハーブの花束飾りと押し花絵づくり) C 分科会 健康増進広場 (ふまネット体験・北見レク式体力チェック)</p>	
<p>2日目 9月29日(日) 勤労青少年ホーム ときわかしわ公園</p>	<p>D 分科会 手作り用具でレクリエーション E 分科会 一球入魂ペタンク F 分科会 交流ウォークラリー大会 in 北見</p>	



「北海道レクリエーション協会表彰」

～ 個人 功労表彰 ～

- ・矢野 美恵 氏 (岩見沢レク協会)
- ・井上 宏美 氏 (中空知レク協会)

～ 個人 奨励表彰 ～

- ・船田 辰雄 氏 (伊達レク協会)
- ・久原 良子 氏 (千歳市レク協会)
- ・奥村 恵子 氏 (旭川レク協会)
- ・松島 芳子 氏 (NPO法人函館レク協会)



記念品
オケクラフト
飯 碗

大会の様子



参加者受付



道レク会長挨拶



実行委員長挨拶



大会オリエンテーション

分科会



A ネイチャーゲーム



B ハーブの花束づくり



B 押し花絵



D ペットボトルけん玉



D 手作りカップ



C 棒反射



C ペットボトル巻き上げ



C 着座体前屈



C ふまネット体験



D パック in 25



D 三色棒を使って



C ストーン



C タオル折り



C ブロー



E パタンク



F ウォークラリー



交流会 北見レク協会のおもてなしで始まり、今年も各協会からの余興で大フィーバー、参加者全員の「楽笑タイム」でした。



閉会式 「楽笑健交」

北見大会から道レク旗返還

北見レクリエーション協会
スタッフの皆さん



第31回北海道レクリエーション大会
日 時:2020年9月26日(土) 13時～
会 場:札幌留学生交流センター
交流会も予定しています。

※9月27日(日) 午前中にもプログラムを入れることで調整中です。

レク仲間のひろば

各地域で活躍し、笑顔を広げています。

☆十勝帯広レクリエーション協会 植田 博さん



北見での北海道レクリエーション大会で手作り用具の講師として活躍されています。いろいろと楽しい用具を作り出す植田さん！どんな方なのでしょう！南十勝年輪レク協会嶋村いつ子さんに紹介していただきました。

昭和9年 鹿追町出生(現在84歳) 昭和63年 鹿追レク協会を設立し、WRを行う。後に帯広レク協会を設立。

平成15年 凧、コマづくりに専念。平成26年には、ダンボールでのヒモコマを作り道の駅で販売。

このころからボランティア活動に没頭、併せて地域総合スポーツクラブを作り、捨てられるペットボトルを使った遊び道具を作り始める。また、町内老人クラブ交歓会では21世紀音頭を振り付け指導、今も手踊りクラフト、ゲームの指導をしている。また、平成20年頃からキノコ栽培の研究をし、キノコ講習会の講師として長野県に派遣されたり、世界酪農畜産視察でヨーロッパにも出かけ、十勝評価委員になる。その後、カラ松・エゾ松等木の特徴の研究をし、「森や川の恋人」の本を出版するなど、多方面で大活躍された経験からもレク活動には欠かせない方です。

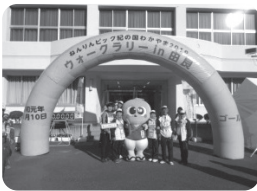


☆札幌ミニバレー協会 会長 佐藤勝美さん

平成15年(2003年)に札幌協会の会長に就任し現在は道協会専務理事を歴任。多くの大会・体験会・ミニの日ミニバレーフェスティバルなどの育成面での普及活動にも欠かせない存在です。



「ねんりんピック紀の国 わかやま2019」ウォークラリー 6位入賞



11月10日(日)和歌山県由良町で開催の「ねんりんピック紀の国わかやま2019」のウォークラリーには、全国より41チームが参加。「くろしおコース」に参加した北海道チームは21チーム中、6位に入賞しました。



参加者：(洞爺湖町)大石久美子、横山由美子、(北見市)本田勝樹、(白老町)木村司、(旭川市)木村幸枝

令和元年度 レクリエーション普及振興功労者表彰(全国表彰)



笹島 和美氏

平成に始めたレク活動が、新時代幕開けの令和元年にこのような賞を頂き嬉しく思っています。長く続けることが出来たのも共に活動してきた北見レクリエーション協会の皆様と家族の理解と心から感謝しております。今後も健全健康で活動を続けたいと思っています。ありがとうございます。

(北見レクエーション協会)



近藤 直人氏

レクリエーション協会に携わり20年、諸先輩方、仲間と共に学ぶことができ、今回受賞する事となり感謝いたします。今後も微力ながら多くの人にレクリエーションの「輪」を地域・社会に広げて行きたいと思っております。

(中空知レクエーション協会)



亀谷 芳江氏

「レクリエーション・ダンス・開催します」登別広報で知り、参加したことがきっかけで30年が過ぎました。各講習会に参加させていただき、レク活動の素晴らしさに感動し色々学びました。今回の受賞は諸先輩の皆様から温かい愛情の賜物と心から感謝申し上げます。これからも地域の方々、会員の皆様と楽しく笑顔になれるレク活動をとっております。

(登別レクエーション協会)

各地で活躍している事業グループ

楽笑元気広場（北見レク協会）

楽しく笑い合い、個々の心身の健康づくりを目的として、第1・第3の火曜日に活動。笑いヨガ、レクダンスを中心にゲーム等で楽しく交流している。



登別レクリエーション協会

平成19年4月から毎月第4木曜日に登別老人福祉センター内「すこやかグループ」を訪問し、ゲーム等を実施。10月、ちり紙を細かく裂いて紡いだゲーム「未来にむけてのぼさう」を楽しむ。



シニアレク（札幌レク協会）

4月20日北大構内を散策。「演習林実験苗畑」で春の花やハルニレ木の説明を受け今年、札幌で最初に開花した桜の花を見て参加者28名は満足して帰りました。



加盟団体紹介

○江別レクリエーション協会

代表者 西原恵子
(事) 浦 令美 011-383-3988



すぐに見えるレクリエーション
～楽しみながら健康づくり・仲間づくり～
身近なものを使ったゲームに興味津々。
今後もレク財をフルに活用し地域の輪
を作れるように協力・提供したい。

○札幌レクリエーション協会

代表者 小田正則
(事) 伊藤雅子 011-823-3223



毎月例会実施、シニアレク、福祉レク
文芸レク、生涯スポーツ実施
設立70周年事業に向けてGO!!

○岩見沢レクリエーション協会

代表者 矢野美恵 0126-24-0205

災害ボランティア活動と街の活性化イベントを自衛隊の方と一緒に活動している。今後もすべての人々と交流し支援活動を実施したい。



食事自動車を使用して百餅まつりに参加。もちづくり、汁粉づくりを行う。

○七飯レクリエーション協会

代表者 岩井芳英
(事) 内山純子 0138-47-7239

設立25年目を迎えました。当協会に所属している二爺の会は5年目。支えてくださった皆様に感謝!



七飯町文化祭での活動

○北見レクリエーション協会

代表者 大野智也
(事) 市川恵子 0157-22-0735

イントラ養成講習会、レク式体力チェック普及指導員認定講習会、くるるん北見実施、インディアカ大会等実施予定。道レク大会で得たチームワークの成果を今後の事業に生かす。



6/15実施 くるるん北見

○千歳市レクリエーション協会

代表者 佐久間良和
(事) 熊谷邦子 0123-24-1736

毎週例会実施、あそびの日、レクスポーツ大会、ふるさとポケット等実施、3月に恒例のレク講習会予定。来年は「子年」干支一回り。またチャレンジ会の充実を図り、地域の活性化に貢献。



10/2例会 全国大会参加者から学ぶ

○北海道ミニバレー協会

代表者 小島秀俊
(事) 加藤恵美子 011-572-0135



2019.1.14 北海道大運動会
『北海道ゆかりのスポーツ体験』に参戦

○NPO 法人函館レクリエーション協会

代表者 野澤信子
(事) 松本伸吾 0138-56-6418

4月~12月まで月1回、市民参加の「げんき塾」開催。函館山の草花観察。踊りダンス、脳トレ体操、ゲーム、シャッフルボード等を行う。



「スクエアマットとふまねっと」を実施

○登別レクリエーション協会

代表者 山田新一
(事) 荒生勇司 0143-86-8636

機関誌「レク協だより」を平成13年2月より発行。会員への「事業実績、開催案内、人生訓」等の情報を発信し令和元年10月で222号となった。今後もレク協だよりの発行を継続し、会員相互の融和を図り、未来にむけて情報提供をする。

レク協だより

「九月の行事報告」

心志別パークゴルフ
参加者十五名で開催
十三日、参加者十五名で開催
参加者の4班がA1とB1から
2コースに別れ競技開始
空は快晴で絶好のゴルフ日和
なるも、フェアウェイ(花道)は
青嵐からの露の影響か、打球から
水滴がほとぼり、球の勢いにフ
レキが、また、ラフの芝が長く
入った球が見えないほどに?
成績表を左記にします。

機表	
G場	
打数	
120	
122	
126	
127	
130	
130	
131	

発行責任者 山田新一
編集責任者 荒生勇司

○北海道ユニカール協会

代表者 岩井芳英
(事) 内山純子 0138-47-7239

函館市内の高校の体育大会の交流事業として、ユニカール講習会を開催。生徒だけでなく、教職員も興味津々。「次年度も地域や高校に広める活動を検討したい。



○ケアレクリエーション倶楽部

代表者 南部広司

介護現場における職員へのレク研修会や、ボランティアへのレク研修会等、福祉分野でのレク普及に努めた。今後も会員一同自己のスキルアップを図りながら、活動に邁進する。



青森県デイサービス職員レク研修会より



○レクネットワーク北海道

代表者 平賀勝磨 0157-2-5458

北海道内で地域協会が無い地域やレクリエーション活動者の情報交換やレクの楽しさを追求する活動を主とした団体。本年度は、「viva 愛もっとすてきにレクリエーション講習会」を開催。レク指導者のレベルアップの一助にしている。



「レクネット北海道大人のための修学旅行 in 旭川」を開催し有意義な時間を過ごしました。これがレク指導を長く続けるためのエッセンスと思い活動している。

○中空知レクリエーション協会

代表者 安居弘美
(事) 橋原宏哉 0125-62-6135

あそびの日、中空知レク楽園、健康あそびスポレク広場、ふれあいの集い実施



地域にレクの楽しさ広げます!
笑顔づくりの応援隊・中空知レク協会

健康あそびスポレクひろばについて

中空知レクリエーション協会 スポーツ庁の実証研究である「スポーツ医・科学等を活用した健康増進プロジェクト(スポーツ・レクリエーション活動を通じた健康寿命延伸事業)」から(公財)日本レクリエーション協会がそれに基づいた事業施策として受託。本事業は自治体との連携・協力で高齢者を対象にスポーツの楽しさと体と心の元気アップ効果を実感してもらい、スポーツへの継続を目標に開催。



健康あそびスポレクひろば I

7月7日 中空知レク協にて開催



各地域で「健康スポレク広場」を開催しませんか!!

【市町村団体】

団体名	責任者	事務担当者	連絡先
赤平レクリエーション協会	八百屋 信子	樋郡 貴美子	0125-33-9110
旭川レクリエーション協会	矢萩 忠	高木 恵美	0166-35-1377
恵庭レクリエーション協会	佐藤 洋子	小黑 千秋	0123-32-1671
釧路レクリエーション協会	引木 剛	引木 剛	0154-53-2679
さっぽろレク・ラボラトリー協会	長江 孝	長江 孝	011-398-3150
しべちゃレククラブ	柳田 久子	柳田 久子	015-485-2228
斜里レクリエーション協会	高橋 佳宏	高橋 佳宏	0152-23-2997
白老町レクリエーション協会	小野 英夫	木村 司	0144-82-4632
後志レクリエーション協会	武田 斉	丸山 泰秀	0135-72-1181
伊達レクリエーション協会	高畑 満	船田 辰雄	0142-23-0986
とうや湖レクリエーションクラブ	青木 佐智子	齋藤 敬子	0142-76-3192
十勝帯広レクリエーション協会	千葉 養子	棚瀬 佳裕	0155-25-1455
苫小牧レクリエーション協会	斎野 伊知郎	椿 勇喜	0144-73-4509
南十勝年輪レクリエーション協会	鳥倉 輝夫	嶋村 正二	0155-67-2434
室蘭レクリエーション協会	沼田 俊治	中村 宇太子	0143-27-3643
(休会) 中標津レクリエーション協会	小野寺 学	小野寺 学	0153-72-4259

【種目団体】

団体名	責任者	事務担当者	連絡先
(公社) 日本3B体操協会北海道支部	山田 玲子	山田 玲子	0134-24-5530
北海道ゲートボール連合	大谷 亨	阿部 寛	0155-67-7427
北海道トランポリン協会	松木 謙公	奥村 敏宏	090-3772-6263
北海道スポーツチャンバラ協会	前田 毅	前田 毅	0144-33-5177
北海道フライングディスク協会	三井 由貴子	佐藤 貴志	011-885-2813
北海道レクダンス研究会	佐藤 洋子	佐藤 洋子	0123-32-2762
とかち笑いヨガ今日もごきげんクラブ	千葉 養子	脇坂 芳広	0155-25-1455
北海道クップ協会	蔵満 保幸	星 芳広	011-374-1923
北海道パークゴルフ連絡協議会	鈴木 稔	堀 基	0155-54-2260
オーシャンドリームティボール実行委員会	前田 一男	三井 覚	0138-50-3240

【領域団体】

北人の会	山口 悟	寺腰 一美	011-522-8641
北海道レク課程認定校協議会	蔵満 保幸	新井 貢	011-881-8844

北海道レクリエーション協会 代表者 蔵満保幸／事務担当者 星 芳広

〒003-0022 札幌市白石区南郷通2丁目南10-10 リラオクムラ502号 TEL&FAX 011-866-0979

編集後記

この度の集中豪雨による川の氾濫等で甚大な被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。
今年の豪雨による被害の報道を見て胸が痛みました。犠牲になられた方に哀悼の意をささげつつ一日も早い復興を願っています。

さて、令和最初の「道レクだより」です。未来にむけてレクの楽しさを「のぼそう」をテーマにしました。財政難に悩む道レクですが、皆様の力で笑顔を広げてレクの力をさらにのばしたいという願いを込めて編集しました。今後ともご協力よろしくお願い申し上げます。

